

2 陳情第 6 号

2 陳 情 第 6 号	新宿区立高齢者いきいの家「清風園」の存続を求める陳情
付 託 委 員 会	福祉健康委員会
受 理 及 び 付 託 年 月 日	令和 2 年 6 月 4 日 受 理、 令 和 2 年 6 月 1 1 日 付 託
陳 情 者	新宿区中落合————— ————— 代 表 ————— 外 4 9 8 名
<p>(要 旨)</p> <p>新宿区立高齢者いきいの家「清風園」の存続を求めます。</p> <p>(理 由)</p> <p>清風園は、区内唯一の高齢者いきいの家として、毎月延べ2, 200人以上が利用しています。男女別のお風呂、囲碁や談話室での飲食をたのしみながら、高齢者が健康を増進させ、交流出来る、大切な場所となっています。</p> <p>その清風園を、事前に利用者や地域住民や納税者の意見を聞くこともなく、新宿区は令和2年1月に突然、「施設の老朽化と利用者の減少」を主な理由にして、「廃止ありき」の説明会を開きました。説明会では「清風園がなくなったら困る」「地域の声を聴いてほしい」という意見が多数出たにもかかわらず、区長は2月20日の本会議で「概ね地域の理解を得た」と答弁しました。</p> <p>「老朽化したから壊す」ということですが、清風園は新宿区の本庁舎より14年も新しい施設です。老朽化したボイラーを交換し、他の設備を補修・改修すれば、施設全体が使いやすくなり、利用者は増えるはずで、区の施設課の試算によると、清風園の改修にかかる費用は約2億円ですが、廃止し解体する場合の当面の費用は、約3億1000万円もかかるそうです。</p> <p>そこで、約767坪ある清風園の緑豊かな環境を活かして、赤ちゃんから若者、高齢者までが集える場として改修し、区が進める「共生」のモデルケースとなるように、清風園を是非残していただくようお願いいたします。</p> <p>なお私達は、10年以上切望されてきた障害者グループホームの早期の建設を応援しています。区が責任を持って適地を探し建設することを望みます。</p>	